

# 平成24年度 知能機械情報学専攻

## 大学院博士課程入学試験問題

### 「知能機械情報学（論述）」

試験日時：平成24年2月13日（月）9：30～11：10

#### 注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開かないこと。
2. 問題は問題1と問題2がある。全部に解答すること。
3. 問題冊子に落丁、乱丁、あるいは印刷不鮮明な箇所があれば申し出ること。
4. 答案用紙は2枚配布される。枚数を確認し、過不足があれば申し出ること。問題ごとに1枚の答案用紙を用いて解答すること。答案を表面で書ききれない場合は裏面を使用しても構わない。その際は裏面にも解答した旨を表面に記入すること。
5. 答案用紙の指定された箇所に、科目名の「知能機械情報学（論述）」、受験番号、その答案用紙で解答する問題番号を記入すること。これらが記入漏れの場合は採点されないことがある。
6. 解答に関係のない記号や符号を記入した答案は無効となる。
7. 答案用紙は、解答ができなかった分も含め、2枚全て提出すること。
8. 下書きは問題冊子の草稿用のページを用いること。
9. この問題冊子にも受験番号を記入し提出すること。

受験番号	
------	--

上欄に受験番号を記入すること。

草稿用紙  
(切り取らないこと)

草稿用紙  
(切り取らないこと)

## 問題 1

科学や技術は、これまで研究分野を細分化しながら発展してきた。一方で、科学や技術の飛躍的な発展を促進するためには、学際的な共同研究を推進し、異なる分野の知見や方法論を取り入れることも必要であるといわれている。以下の問に答えよ。

- 問 1. 学際的な共同研究がもたらした科学または技術の例を 1 つ挙げて説明せよ。
- 問 2. 学際的な共同研究を推進する人材にはどのような能力が求められるか。あなたの考えを論ぜよ。

草稿用紙  
(切り取らないこと)

## 問題 2

あなたが博士課程で取り組みたいと考えている研究について、以下の問に答えよ。

問 1. 研究テーマを記せ。

問 2. 研究の目的と概要を記し、複数の異なる視点から研究の意義を述べよ。

問 3. 研究を進める手法と、具体的な研究計画を述べよ。

問 4. あなたのキャリアプランと、それに対する博士課程での研究の位置づけを述べよ。

草稿用紙  
(切り取らないこと)

草稿用紙  
(切り取らないこと)



草稿用紙  
(切り取らないこと)